

第1学年 学年通信 第9号

人間力×実践力

前期末試験が終わりました。返却された試験の見直しは進んでいるでしょうか。これまでの学習の定着度を確認し、反省・自己分析をもとにきちんと振り返りができているでしょうか。

10月13日に前期終業式、16日には後期始業式を控え、高校入学から半年が経とうとしています。また、10月にはこの1年間の中で最大の学校行事、清湘祭（スポーツフェスティバルの部・文化祭の部）があります。各クラスで協力して準備を進め、ベストを尽くして大いに盛り上げていきましょう。コロナ禍での開催なので、学校としても慎重に準備と対策を練り、計画を進めています。活動が制限されることもありますが、その中でもできることを模索して、楽しいものにしてほしいと思います。一つひとつの学校での活動を、楽しむも楽しまないも、それは自分の行動次第ではないかと思います。学校行事はクラスの団結を深めるチャンス！クラス目標の達成に向けて行動するチャンスです！学校全体が一体となって盛り上がる清湘祭を、全力で楽しみましょう。

後期に向けて

前期の振り返りとして、プログレスノートを進め、前期の学校生活、身だしなみ、学習、マナーについて各項目ごとに1～5の自己評価をします。そのうち、皆さんの評価が高い項目、または評価の低い項目はそれぞれ何でしょうか。後期に向けて、できたところはさらに伸ばし、また改善すべきところはどうしたら改善できるかを考えて、早速行動に移していきましょう。前期の延長で、目的もなく高校1年生の残り半年を過ごすのではなく、意識をきちんと持って過ごすことで有意義な学校生活になり、ステップアップした自分を発見できると思います。挨拶をしっかりする、制服を正しく着用する、提出物などの期限を守る、苦手科目の克服を目指す、外部検定に挑戦する等具体的に行動目標を考えて、過ごしましょう。

清湘祭 “瞬”

10月6日（火）はスポーツフェスティバル、9日（金）10日（土）は文化祭です。クラスの準備も進んでいることと思います。スポーツフェスティバルでは、どのクラスも1位を目指してチームワーク良く臨んでほしいと思います。かけ声、応援、どんな作戦を立てるかなど、みんなでアイディアを出し合い、協力して進めていきましょう。

文化祭も、本格的に各クラスの出し物の制作に取りかかりましょう。計画的に時間を上手く使い、役割分担をするなど文化祭も協力体制で進めることが大切です。自分たちが笑顔になれる、そして参加者全員に笑顔になってもらえるように活動していきましょう。また、ゲーム部門や食品部門は2、3年生の活動内容になるので、今年の先輩たちの出し物を参考に、来年は〇〇をやりたい！など考えてみるのも良いでしょう。部活動で文化祭に参加をする皆さんも、ぜひ全力で発表ができるように頑張ってください。仲間の活動があれば、みんなで応援に行きましょう！



1組	モニュメント	7組	フォトスポット
2組	校門飾りつけ	A組	モニュメント
3組	ステージパネル	B組	ステージパネル
4組	ビデオ	C組	ステージパネル
5組	ビデオ	D組	ビデオ
6組	校門飾りつけ		



## スタディサポートに向けて

10月16日(金)には第2回スタディサポートが実施されます。第1回は自宅受験だったため、皆さんが校内で受けるのは初めてです。時間配分などを意識し、模擬試験同様の意識で真剣に取り組みましょう。そのために、定期試験でできなかった問題は解けるように復習すること、事前に配布される冊子「スタディサポート活用 BOOK」に取り組む、分からないところはないようにしておくこと等、前もってきちんと準備をしておいてください。第1回は中学校の内容が中心に出題されました。しかし、今回からは高校の学習内容となります。以前にもお知らせした、GTZ(学習到達ゾーン)という学力の指標で結果が出ます。自分の学力が今どのレベルにあるのか、その目安を知るきっかけになります。大学に進学する人はもちろん、就職する人も社会に出る上で最低限の知識、学力は必要不可欠です。今皆さんがやるべきことは、自身の可能性を最大限に広げるために努力をすることです。

### GTZ(学力到達度)の目安

S	難関大合格レベル
A	国公立・中堅私立大合格レベル
B	国公立・中堅私立大挑戦レベル・公務員試験合格レベル・全国企業・上場企業内定レベル
C	4年制大学挑戦レベル・医療系看護専門合格レベル・地元人気企業内定レベル
D	基礎・基本養成レベル・高卒就職内定レベル



「活用BOOK」  
に取り組もう!



## 非認知能力について考えてみよう

皆さんは、「認知能力」と「非認知能力」という言葉を耳にしたことがありますか? 「認知能力」とは、試験や学力テストで測れる能力のことであり、IQや偏差値等で示される能力です。

一方で、「非認知能力」は人間の性格的な特徴のことで、IQや偏差値では測れない能力のことを言います。

## 非認知能力とは

自己認識	自分に対する自信がある、やり抜く力がある
意欲	やる気がある、意欲的である
忍耐力	忍耐強い、粘り強い、根気がある、気概がある
自制心	意志力が強い、精神力が強い、自制心がある
メタ認知ストラテジー	理解度を把握する、自分の状況を把握する
社会的適性	リーダーシップがある、社会性がある
回復力と対処能力	すぐに立ち直る、上手く対応する
創造性	創造性に富む、工夫する
性格的な特性	神経質、外交的、好奇心が強い、協調性がある、誠実

出所: Gutman, L.M., & Schoon, I. (2013). The impact of non-cognitive skills on outcomes for young people.

Education Endowment Foundation をもとに作成

この非認知能力は、人生の成功において重要であると言われています。将来、学歴・年収・雇用などの面での成功と因果関係が認められており、意識を持って行動すれば、それ次第でいくらでも伸ばせる能力です。学校や企業の面接でも、偏差値などの数値が重視されることがあります。しかし、いくら学力が高くても、非認知能力が低く、人として忍耐力が足りなかったり、周りとの協調性を持って行動できなかったりすると、社会に出た後、柔軟に対応できない場面に直面することも多々あることでしょう。非認知能力が高い人は、知識不足、経験不足であっても、周囲の意見に耳を傾け、客観的な判断力を持って対応することができます。そして、そのような対応ができるからこそ、自身の成長にもつながり、人生の成功にもつながるのです。

今後、スポーツフェスティバル、文化祭と学校行事が続きます。クラスの団結を大切に、意欲を持って、成功目指して粘り強く取り組んでほしいと思いますし、何事もやり抜く力を発揮してもらいたいです。この二つは相関関係にあり、非認知能力が高い人ほど、認知能力も伸びると言われます。この秋に学力向上と学校行事、部活動の両立化を図り、自身の成長を目指し、意識して行動していきましょう。

### 今後の予定

クラスの準備、片付けや参加する委員会、係、部活動の動きによって変わります。

10/5(月)	4限まで平常授業 登校 8:40 14:00 放課
10/6(火)	スポーツフェスティバル ※雨天時は中止(授業) 登校 8:40 放課 15:40
10/7(水)	オープニングセレモニー・準備 登校 8:40 放課 11:30
10/8(木)	清湘祭準備日 登校 8:40 放課 11:30
10/9(金)	清湘祭 登校パターン①9:00~12:00 パターン②12:00~15:00
10/10(土)	清湘祭 登校パターン①9:00~12:00 パターン②12:00~15:00